

ジャポニスム振興会 金沢公演
 浪漫と幻想の世界

語りと邦楽演奏

金沢絃奏物語

泉鏡花の夕べ

2014年8月8日(金)
 開場 18:30 開演 19:00
 金沢市アートホール

■ジャポニスム振興会とは

19世紀中頃、古くから芸術家たちに大きな影響を与え、1世紀近く続いた潮流は「ジャポニスム」と呼ばれ、世界的な芸術運動の発端となりました。しかし、当時の西洋人が輸入した日本文化は、その一端にすぎません。その裏面は広く、ひとつひとつが驚かされ、どれもが世界に誇れるものだった。なぜこれほど魅力的で、奥の深い多種多様な「日本文化」が育まれてきたのでしょうか。それを解明化すのには、「道」という概念が鍵です。「道」を学ぶのが「道」を磨き、その道き究めるとする「道」の在り方です。また、あらゆる「道」の修練にあたっては、まずは「守り」、その上で「破」って独自の道を開き、そして「道」の修練から「道」の道徳に至るという日本文化独自の考え方があります。これらは精神世界に深く根ざした「道」の在り方なのです。この精神を息に吸った「日本の道徳」は、優れた芸術家達として結実し、世界に誇る「日本文化」を創出しました。道徳は二つのことを言い表します。道徳と共に「道徳」を目的とする「道徳」や「道徳」などの活動は全国各地で展開されています。

■役員・顧問

- 会長 大谷祥子 (財団法人 本郷寺徳利財団理事長)
- 副会長 大谷祥子 (演出家)
- 幹事 加賀文彦 (作家・文化功労者)
- 顧問 中野 隆 (日本文学 比較文学者・文芸批評家)
- 芳賀 隆 (比較文学者・東京大学名誉教授)
- 山形尚雄 (京大名誉・国際日本文化研究センター名誉教授)

■会員資格

- 入会金・年会費 無料
- 会員登録 ウェブサイト、メール、ファックスのほか、申込用紙などお名前・ご連絡先をお知らせください。
- 会員特典 全ての公演に会員優待価格で参加することが出来る。季刊会報『JAPONisme』やメールマガジン等をお送りするほか、様々なイベント企画(ホームページ運営)にも参加しております。
- 賛助会員 会の活動に賛助して支援いただける方には、年会費1口5,000円からお受け付けており、1口当たり所収額以内(税込)日本円または米ドルから1年間のこの公演でも1回参加可能な賛助チケットをお受け付けています。

ジャポニスム振興会

ジャポニスム振興会(中)
<http://japonism.or.jp>
 E-mail: info@japonism.or.jp
 吉崎神社 道徳上人記念館 福井県金沢市吉崎1-101
 TEL: 0774-79-2001

主催 ジャポニスム振興会
 後援 金沢市・石川県音楽文化協会・北國新聞社・テレビ金沢
 後援 ジャーナリスト・NPO法人 音楽会・NPO法人 文化功労者協会
 協力 丸根文化館・株式会社TOMMY
 イラスト: 中村 孝

ご挨拶

本日はご多用のところご来場賜り誠にありがとうございます。
 ジャポニスム振興会は、日本の心と文化を伝える講演会やコンサート活動を全国で開催しています。
 本日のテーマは、泉鏡花の「化鳥」です。
 「愛と恋しみのある生き争いは絶えず、争いが絶えない限り、世界は平和はやってこない。と、いってこの愛と恋しみを離れて人間生活はないではないか」と言ったのは金子大樹氏ですが、泉鏡花はその人間生活を離れ、か弱い者、この世にはないものを深く見つめ続けた作家です。
 今回はオビエーターに大谷祥子氏をお迎えし、鏡花の美しきと幻想的な世界を語りながら演奏させていただきます。
 どうぞ金沢ゆかりの文豪、伝統芸術の響きをご堪能ください。

ジャポニスム振興会 副会長 大谷祥子

語りと邦楽演奏

金沢絃奏物語～泉鏡花の夕べ～

演目

- 「夕顔」 作曲：前岡俊枝 八重崎絃奏団手付
- 「化鳥」 語りと演奏
- 「百花譜」 作曲：沢井忠夫
- 「秘水変幻」 作曲：西村朗
- 「三曲第一巻」 作曲：椎名義一

出演者

■大谷祥子 子

作曲家、吟唱家、吉村七重樹に師事。東京藝術大学音楽学部音楽科卒業。愛知県立金沢コンクール1位、平成13年度文化庁インテリゲンシア研修生。平成26年度文化庁芸術家新人賞受賞。福井県あまのの芸術祭常設展人形記念館館長、ジャポニスム振興会副会長を務める。

■奥村智子 子

金沢市在住。NPO法人日本の音楽普及協会 専任音楽教師、公益財団法人北国新聞社 評定、平成11日、13年度京都市立芸術大学日本伝統音楽センター共同研究員。

■可部奈るみ子 子

金沢市在住。NPO法人日本の音楽普及協会 専任音楽教師、公益財団法人北国新聞社 評定、富山県立富山高等学校非常勤講師。

■北村愛里 子

金沢市在住。公益財団法人北国新聞社 評定、生活学習指導員、高校、盲点、カルチャーセンターなどで事の講師として指導し、各種音楽会に出演、外部有閑倶楽部音楽会演奏会演奏会に参加、コンサートにて入賞多数、ソロ演奏活動の他、和楽器・洋楽器・歌謡・ダンスなど幅広く、北国を中心に演奏活動を行っている。

■北川聖子 三姉

金沢市出身。1歳上り年を10歳上り三姉を始める。石川県立北谷高等学校音楽科卒業。東京藝術大学音楽学部音楽科卒業。在学中、佐野泰三は、芦田美穂、妙峰如子、矢野明子の各氏に師事。三姉、十七歳を学ぶ。2000年オーストラリア・メルボルンで演奏。2011年オーストラリア・メルボルンで演奏。ラ・フォル・ジュレク金沢では経済界の経済や、金沢おどりでは大和楽器の専業主婦として演奏するなど、金沢を拠点として活動している。現在、生田流宮城社大師範 聖の会会長。

■三好亮山 尺八

石川県出身。幼少の頃より、富山県に師事。母で作曲家、三好聖子の影響で、高校生の頃より演奏活動を行う。レパートリーは、古楽曲がベースであるが、ポップス、ジャズ等、西洋音楽との共演も多し。幅広い音楽家である。門人の育成にも力を注ぎ、多くの演奏家を育てる一方、外務省からの派遣(国際交流)で各国において日本伝統文化の紹介を行っている。近年は、CD制作やイベントプロデューサーとして活躍。都府アンサンブルや二風館館長。日本を代表する尺八演奏家である。

■藤倉真衣 子

金沢市出身。1984年から中川基徳師に師事して笛を学ぶ。95年名取となり、「一戸会」を主宰。2004年金沢市文化活動賞、10年北国新聞賞も受賞。14年2月東京芸術大学音楽学部音楽科(邦楽専攻)卒業(邦楽専攻)終了。和・洋を問わず、様々なジャンルのミュージシャンと共演するなど、都府の発展と普及のための活動も続けている。北国新聞文化センターや金沢市女子子ども館の講師を務め、後進の指導にも取り組んでいる。

■平山八重 語り師/かたり子

ラジオドラマ「春の風」のオレータ・藤田隆彦(かまろふ)先生に師事。藤田隆彦 所属。2012年から「語りあんど」として各地で公演。一Yae語りのお金持ち